



今、改めて認知症を考える

—ご本人の意思決定を支える—

65 歳以上の高齢者の認知症患者数と有病率の将来推計は、平成 24 年は認知症患者数が 462 万人と、65 歳以上の高齢者の 7 人に 1 人（有病率 15.0%）でした。平成 37 年には約 700 万人、5 人に 1 人になると見込まれています。

健康で元気に過ごせることはもちろんですが、病气や認知症になっても住み慣れた地域で暮らすことができればいいですね。

これらの現状を踏まえて、今年度は、2 回連続で認知症についてみなさまとともに考えていくことができればと思います。



日 時 : 平成 29 年 8 月 26 日 (土) 13:30~15:30

場 所 : 松本短期大学 新館 3 階 601 教室

テーマ : 「ご本人が語る“思い”を聴く」

講 師 : 介護福祉学科 丸山順子教授

参加費 : 無料 事前申し込み : 不要

ご本人・ご家族様、ご関心・ご興味のある方 どなたでもお気軽にご参加ください。
託児をご希望される方は、事前にご相談ください。

第 2 回は、「認知症と“終活”」 11 月 18 日 (土) 13:30~15:30 看護学科 百瀬ちどり教授
を予定しています。連続でも、単発受講どちらでも受講可能です。

問い合わせ先

〒399-0033 松本市笹賀 3118
松本短期大学内 事務局公開講座係
Tel 0263-58-4417
Fax 0263-58-3643

美しく生きる。



健康寿命延伸都市・松本

松本市では「健康寿命延伸都市・松本」として人と社会の健康づくりを目指した総合的なまちづくりを進めており、本学は松本市の取り組みに協力しております。